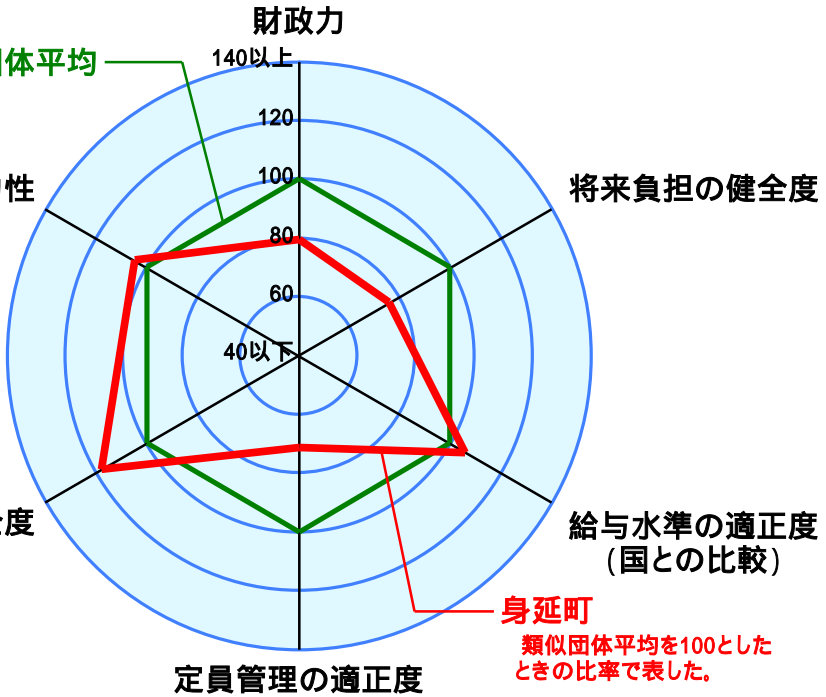
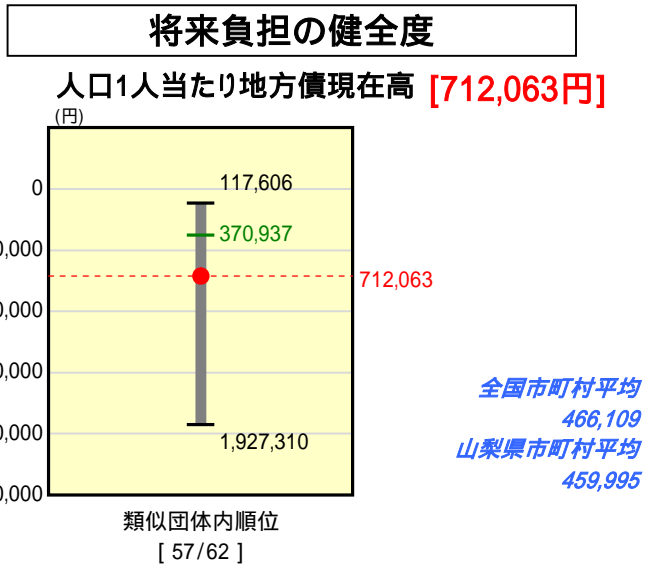
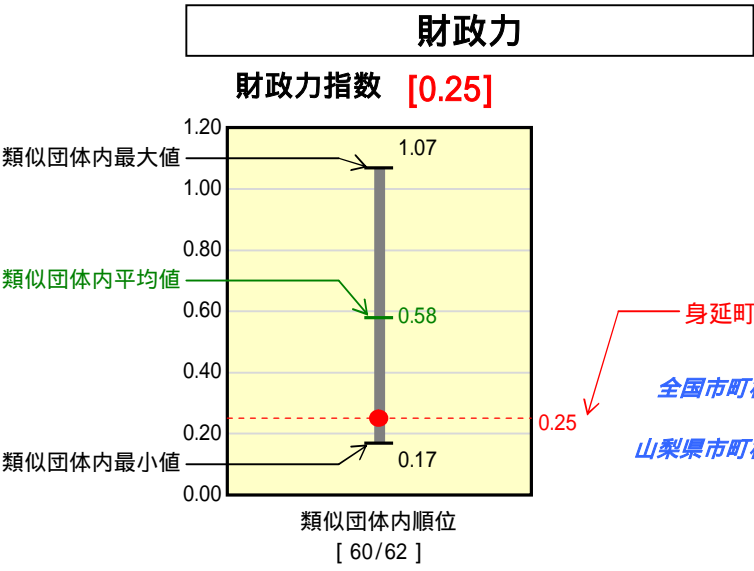


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

山梨県 身延町

人口	17,056人(H17.3.31現在)
面積	302.00 km ²
歳入総額	12,027,863千円
歳出総額	11,185,542千円
実質収支	731,146千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】： 少子高齢化の急速な進展などにより、核となる産業も少ないことから必然的に財政基盤も弱く、自主財源の確保に努める一方、行財政改革に引き続き努め財政の健全化を図る。

【経常収支比率】： 類似団体の平均値を下回っているものの、人件費、物件費、補助費等の抑制を行うなど経常経費の削減に努め、経常収支比率の縮減を図る。

【起債制限比率】： 施策の重点化等による予算の抑制に努め、財政負担の軽減を図る。

【人口1人当たり地方債現在高】： 町土302km²の広範囲にわたり集落等が点在する中山間地域にあって、公共施設等社会資本整備の推進に努めたことにより、類似団体の平均値を上回っている。新規起債の発行には慎重な対応により1人当たり地方債現在高の削減に努める。

【ラスパイルズ指数】： 行政改革大綱による職員の採用など定員適正化計画に沿った体制に向け、給与費の適正化、職員手当の見直しに努める。

【人口1,000人当たり職員数】： 合併直後のこともあり高い数値となっている。職員適正化計画に基づいた採用等に努める。

